

東京、2021年7月29日

コファス・グローバル・ソリューションズ・ジャパニーズ・ソリューションズ(Coface Global Solutions-Japanese Solutions、CGS-JS)の商業・ディレクターに有原康予が就任

コファスは本日、有原康予(ありはらすよ)がコファス・グローバル・ソリューションズ・ジャパニーズ・ソリューションズ(CGS-JS)の商業・ディレクターに就任したことを発表した。2021年7月1日付より、CGS-JSのグローバル・ヘッドである林進吉の直下となる。

有原康予は、コファス・日系ビジネスの商業・ディレクターとして、CGS-JSのグローバルな事業開発およびアカウント・マネジメントを担当する。2018年にコファス中国に入社した有原康予は、2019年に上海から東京に移り、CGS-JSのリーダーの一員としてチームを牽引した。



「CGS-JSは、日本に本社を置き、多国で事業展開している日系企業向けにワンストップ取引信用保険のソリューションを提供している。有原康予の就任によりコファスの日系多国籍企業向けのサービス強化につながる」CGS-JSのグローバル・ヘッドである林進吉は述べている。

有原康予は15年以上にわたり、取引信用保険の分野で日系の多国籍企業へ多大な貢献をされており、豊富な経験と業務知識を有している。コファスに入社する前は、東京海上日動火災保険株式会社の日本・シンガポールのクレジット部門にて10年以上の経験がある。

上智大学で英米文学の学士号を取得している。

連絡先:
ジョナタン・ペレズ - Tel. 03 5402 6108 – jonathan.perez@coface.com



P R E S S R E L E A S E

Coface: for trade – 共にビジネスを構築

75年の経験と最も幅広い地域のネットワークを持つことにより、コファスは取引信用保険及び提供している補足サービス（ファクタリング、スペシャルリスク、債権回収、ボンドと信用情報）という分野において、世界有数のエキスパートとなっています。

100か国の国際ネットワークを通じて、コファスの専門家たちは世界経済の動きを常に分析しながら、50,000社の顧客事業の成功と成長、活性化のサポートを行っています。コファスグループのサービスとソリューションは、国内及び輸出市場で販売能力を向上するための与信判断のサポートと売掛債権の保全を含みます。2020年にはコファスの従業員は4,450名となり連結売上高は14億5000万ユーロとなりました。

www.coface.jp

コファス SA はユーロネクスト証券市場の A 部にて上場しています
ISINコード: FR0010667147 / ティッカーシンボル: COFA

